

して実現したものです。巖さんは、これまで同様「裁判は無罪で終わった」「死刑は反対だ」と述べたと、弁護団が会見で明らかにしました。

大善裁判長は、この日の三者協議で「決定を年度内に出す」「決定の告知を1カ月前に通知する」ことを明言したと聞いています。いよいよ、袴田事件の差し戻し審も大詰め。高裁で再審開始決定が確定できれば、再審法改正にも大きな力となります。ご注目ください。

●遺体は誰？ 折山事件

昨年末、再審請求申立てを行った弁護団。しばらく動きがありませんでしたが、先月、パワーポイントを使って事件を説明してほしいと裁判所から要請がありました。裁判長は「非常に分かりやすかった」と言っており、「今年度中には検討を始めたい」「自分がいる間に出すつもりです」と弁護団に伝えてくれたそうです。

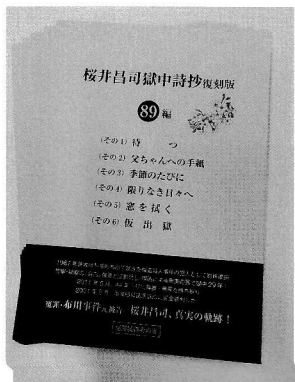
<https://enzaibusters.jimdofree.com/>

●鈴鹿殺人事件

昨年、6月30日に津地裁に対して再審請求申立てが行われました。殺人犯の濡れ衣を着せられている加藤映次さんが、殺害現場となる被害者宅を退出した後、被害者のスマホでLINEアプリがダウンロードされていることが判明しました。このことは真犯人がそこにいた可能性を強く示唆しています。裁判所は10月14日までに意見書を提出するよう検察に伝えましたが、LINE社からの回答が遅れていることを理由に、検察の意見書提出は1月16日まで延期されました。検察は今頃、困り果てているのではないかと推測されます。

<http://enzai.main.jp/>

■今月のオススメ■

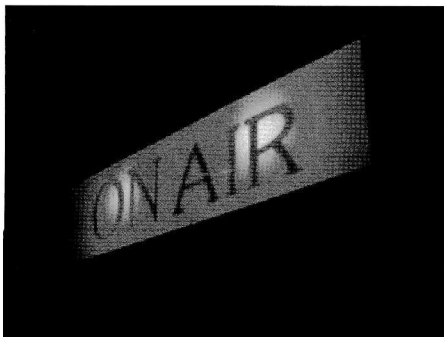


桜井昌司さんが獄中でしたための詩を収めた『壁のうた』は残念ながら在庫切れとなってしまいました。しかし、この詩集を読みたい！ という方が後を絶たず。そこで、89編を選んだ『桜井昌司獄中詩抄』復刻版が発売されました！

気になるお値段ですが、1冊のみの発送はしておりませんが、1冊なら送料込み1000円。2～9冊の場合は1冊700円（発送費込）。10冊以上ご注文の場合は、1冊500円プラス発送費1000円です。

お申し込み方法はメールの場合は、info@enzai.org まで。お電話の場合は、090-6474-4705（中澤）へ宜しくお願い致します。

■冤罪ラジオ番組「塀の中の白い花～ほんとに何もやってません」が好評放送中！■



冤罪が誰にも身も起こりうる身近な問題であることをお伝えする日本で唯一の冤罪ラジオ番組『塀の中の白い花～ほんとに何もやってません』（FMたちかわ/84.4MHz/第1・3・5月曜日 23:30）が好評放送中！

最新の話題は「琵琶湖バラバラ殺人事件」そして「オレの記念日～制作秘話」です。

ポッドキャスト（過去放送分のアーカイブ）はネットがあればPCでもスマホでも、いつでもお好きなときに無料で聴くことができます。検索は「seesaa 塀の中の白い花」でお願い致します。 <http://enzaibusters.seesaa.net>

※ そして、この番組を取り上げたドキュメンタリー「OPEN SECRETS～日本の人質違法」が昨年、ヨーロッパで上映され、「カンヌ・コーポレート・メディア&テレビ・アワード 2022」の政治問題ドキュメンタリー部門の最高賞、金イルカ賞を受賞しました！是非、ご覧下さい。 <https://youtu.be/YOsvEMQ0zSQ>